

「京の七夕2019」事業 広報宣伝業務に係る仕様書

1 対象事業

「京の七夕2019」広報宣伝に係る業務

2 基本事項

「京の七夕2019」事業においては、堀川・鴨川以外の他会場（会場数は未定）でも事業を開催するため、それらも含めた広報宣伝活動を行う。

① 広報・宣伝活動

- ・ポスター、チラシ、短冊など宣伝ツールの企画・作成及び送付（※内訳別紙参照）
- ・関西圏以外へのPR手法（新聞・雑誌・ラジオ・テレビ等による告知）
- ・旅行会社及びマスコミ等に対する旅行素材の作成及びPR
- ・寺院神社、商店街、京都府域における協賛事業等での「京の七夕」PRの調整
- ・外国人観光客に配慮したマップ・チラシ等への多言語対応
- ・SNSでの広報

② 願いを京都に

- ・全国から「願い」を集めるための仕組みの運営（インターネット等）
- ・絵はがき短冊の作成（※内訳別紙参照）

③ 事業の実施状況記録（協賛事業含む）、報告書（900部を想定）の作成、発送

④ 次年度に向けた広報用画像集（事業内容を収録したフォトCD-ROMの作成含む）の制作

⑤ 事務局会議等への出席及び会議内容等の事業計画書への反映（会議は必要に応じて開催）

⑥ 他会場との広報連携の調整及び調整会議の出席（会議は必要に応じて開催）

3 企画書に盛り込む内容

① 国内外での知名度を向上させ、来場促進につなげるための広報・宣伝の在り方に関する基本的な考え方、及び具体的な手法

② 七夕本来のコンセプト「願い」を打ち出した具体的な広報企画の提案

③ テレビでの事業広報枠の確保

④ 全国から「願い」を集めるための仕組みの提案

⑤ 本事業への企業からの協賛内容、金額、相手先の提示（3社以上）

⑥ 広報・宣伝ツール等の種類、内容、発行等の時期、配布先等活用方法（別紙記載の所定枚数については必須）

⑦ Facebook, Twitter, Instagram の広報製作・運営

⑧ 当業務を遂行するための体制

⑨ 経費（内訳も必要。消費税及び地方消費税相当額込み。協賛金を含む。）

⑩ その他

独自のネットワークやノウハウを活用した実施可能な広報宣伝方法を追加経費の要否（要の場合はその額）も含めて提案すること（追加経費を含む総計は予定上限額を超えても可）

なお、①～⑨に示した内容の一部を⑩で提案することは不可。①～⑨については、経費内に収まるように提案すること。

4 業務委託費

協賛金額を差し引いた委託金額を提案すること。但し上限は金9,900,000円（消費税及び地方消費税相当額含む。）とする。

※ホームページは別途作成、運用予定。

京の七夕印刷物関係

製作物	数量
A 4 チラシ	200,000
A 4 チラシ (英語版)	20,000
B 1 ポスター (全体会場用)	450
B 2 ポスター (全体会場用)	2,200
短冊	70,000
ガイドマップ (A 4 版 12P 冊子)	50,000
B 1 J R 東海用	100
B 1 J R 西日本用 2種	300 1,100
B 1 三都市用	300
B 1 その他用	100
B 3 J R 西日本用	5,200
B 3 三都市交通局連携用	2,400
B 3 片面地下鉄七夕トレイン用	400
絵はがき短冊	6,000 【500 (袋入り), 5,500 (袋無し)】